
Windows® XP x64 Edition、Windows Server™ 2003 x64 Editions
PLW/ART EX Mini ドライバー GPD Ver.1.0

【登録名称】 x64ARTEXMini10.exe
PLW/ART EX Mini ドライバー GPD

【バージョン】 1.0
【動作環境】 Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版
Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Editions 日本語版
【ファイル形式】 自己解凍形式
【ファイルサイズ】 112,128 バイト

【ソフトウェア紹介】

本ドライバーは Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、および、Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Editions 日本語版 において基本的な印刷機能を提供するためのものです。
従来の 32 ビット OS 環境において提供しているプリンタードライバーと同等の性能、および機能の互換性を保証するものではありません。

【注意制限事項】

動作上の制限事項

- ・本ドライバーは 32 ビット OS 環境において従来から提供しているプリンタードライバーと同等の性能、および機能の互換性を保証するものではありません。ご了承ください。
- ・白黒原稿の印刷を行なう場合は、プリンタードライバーの設定を、白黒にしてください。カラー設定で印刷を行なった場合、カラーとしてカウントアップの対象となります。
- ・ページ数が奇数の文書を両面印刷で出力されますと、オペレーティングシステム（以下 OS）の設定により最終ページの後に白紙ページが付加されることがあります。この場合、プリンターアイコンからプロパティダイアログボックスを表示し、「詳細設定」タブ内の「詳細な印刷機能を有効にする」チェックボックスをオフにすると、この白紙を追加する動作を回避することができます。ただし、このチェックボックスをオフにすると逆順印刷、および小冊子印刷ができなくなりますのでご注意ください。
また、OS の種類にかかわらず、お客様が利用されるアプリケーションソフトウェアによっては、プリントする部数を指定するときの条件により、自動的にページ調整の白紙を挿入することがあります。この動作に関しましては、アプリケーションソフトソフトウェア側の仕様であり、本ドライバーまたは対象機種側でアプリケーションソフトウェアによる白紙挿入を回避する方法がありません。対象機種では、OS およびアプリケーションソフトソフトウェアの仕様にしたがって、お客様がクライアント側で編集され、出力指示された原稿データを受信したデータどおりに出力します。出力指示された原稿データに OS またはアプリケーションソフトウェアが挿入した白紙データが含まれている場合、お客様の出力指示に基づいて出力すべきデータとして、その白紙分もカウントアップの対象となります。
- ・共有プリンターを利用するクライアント側は、64bit OS 環境である必要があります(32bit OS では動作しません)。
- ・本プリンタードライバーでは、プリンター側のメモリー量によっては、印刷できない場合があります。この場合、印刷解像度を落とす、多ページの場合は、分割して印刷する、プリンター本体のメモリー割当量を多くする

等の対応をお願いします。

- ・本プリンタードライバーは、32bit 版プリンタードライバーと比較して、印刷処理に時間がかかります。
- ・デバイス類の設定でサイドトレイを"有り"設定するとデフォルト印刷設定がサイドトレイになってしまうことがあります。
- ・C フニッシャー装着機で、パンチ指定してもパンチしないことがあります。
また、小冊子指定しても、小冊子動作しないことがあります。
- ・印刷時プリンタエラーが発生し印刷できないことがあります。復旧させるには装置の電源を一旦 Off して、再度 On してください。
- ・装置に Job を送り装置側で Job 削除すると以後、PC 側で、プリンタビジーエラーになり、印刷できないことがあります。復旧させるにはPC を再起動してください。
- ・詳細な印刷機能の設定を無効に選択して印刷指示すると PC がハングアップすることがあります。復旧させるにはPC を再起動してください。
- ・本ドライバと PS ドライバとで交互に印刷指示すると本ドライバ、PS ドライバのどちらかがプリンタエラーになることがあります。復旧させるには装置の電源を一旦 Off して、再度 On してください。

機能上の制限事項

認証機能には対応しておりません。このため、プリンターで認証を必要とする場合等の、印刷はできません。
UserID には対応しておりません。このため、DocuHouse でプリントジョブの集計が使用できません。
応用プリント（セキュリティ、ボックス保存、時刻指定等）には対応していません。

Direct FAX 機能には対応しておりません。

本プリンタードライバーを使用して、プリンターの共有を行なう場合は、サーバー側、クライアント側ともに、本ドライバが動作している必要があります。

本プリンタードライバーは Citrix 社製 MetaFrame® への対応はしておりません。

インストール方法

本ドライバーのインストールは、OS 標準のプリンタドライバのインストール方法で行ないません。

この方法について以下で説明します。

注意

- ・本ドライバーをインストールする場合、動作中のアプリケーションはできるだけ終了させてください。
- ・以下のインストール手順の説明は、Windows が標準の設定であることを前提としています。スタートメニューやフォルダのオプションが変更されている場合、手順が異なることがあります。
- ・本ドライバーを以下の手順以外でインストールする場合、インストールできない場合があります。

- 1) ダウンロードした圧縮ファイル(EXE 形式) をダブルクリックして解凍します。
- 2) [プリンターの追加]ウィザードを開始します。

- 2a) Windows XP では、[スタート]ボタンから以下の順にメニューを選択し、
[プリンタのインストール]アイコンをクリックします。
[スタート]ボタン > [プリンタと FAX]
- 2b) Windows Server 2003 では、[スタート]ボタンから以下の順にメニューを選択し、
[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
[スタート]ボタン > [プリンタと FAX]
- 3) プリンターの接続形態を指定します。
- ・ローカルプリンターの場合
[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を指定します。
手順 4)に進んでください。
 - ・ネットワークプリンターの場合
[ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ]を指定します。
ネットワーク上からプリンターを指定します。プリンターの指定に際してはネットワーク管理者にご相談ください。
すでに他のプリンターがインストールされている場合、これからインストールするプリンターを通常使うプリンターとするかを尋ねるメッセージが表示されます。通常使うプリンターとする場合には[はい]を指定します。
手順 11)に進んでください
- 4) 出力ポートを指定します。
- 5) "プリンタの製造元とモデル..."の画面で、[ディスク使用]を選択してください。
[ディスク使用]ボタンをクリックすると"フロッピーディスクからインストール"画面が表示されます。
この画面の[製造元のファイルのコピー元]入力フィールドに、手順 1)で解凍先に指定したフォルダを入力し[OK]ボタンを選択します。
- 6) 対象プリンターの一覧が表示されますので、ご使用のプリンターを指定します。
指定したプリンターが既にインストールされている場合、新しいドライバーに置き換えるかを尋ねるメッセージが表示されることがあります。新しいバージョンのドライバーをインストールする場合には、[新しいドライバに置き換える]を指定してください。このとき、アプリケーションなどにより古いドライバーが使用されていると、古いドライバーが削除できません。このような場合は、古いドライバーを使用しているアプリケーションを一旦終了させてください。
- 7) プリンター名を指定するためのダイアログボックスが表示されます。
プリンター名を変更する場合には、[プリンタ名]ボックスにプリンターの名前を入力します。
すでに他のプリンターがインストールされている場合には、これからインストールするプリンターを通常使うプリンターとするかを尋ねるメッセージが表示されます。通常使うプリンターとする場合には[はい]を指定します。
- 8) このプリンターをほかのネットワークユーザーと共有するかどうかを指定します。
- 9) インストール後の印字テストをおこなうかどうかを指定するためのダイアログボックスが表示されます。
印字テストをおこなうには、プリンター本体に A4 の用紙をセットした上で、
[はい]を指定し、[次へ]をクリックします。
印字テストを行わない場合には[いいえ]を指定し、[次へ]をクリックします。
- 10) 設定を確認するためのダイアログボックスが表示されます。設定を確認し、[完了]をクリックします。
- 11) インストールの続行を確認するためのダイアログボックスが表示されます。
Windows XP、Windows Server 2003 では、Windows ロゴテストに合格していないというメッセージが表示されますが、機能上問題はありません。
[続行]をクリックします。

- 12) 必要なファイルがコピーされ、プリンターアイコンが作成されます。
印字テストをおこなった場合には、印字テストの完了を知らせるメッセージが表示されます。
以上でドライバーのインストールは終了です。

ひきつづき、プリンターに装着されているオプションを設定します。

- 13) プリンターアイコンをクリックします。
- 14) [プリンタ]メニューから[プロパティ]をクリックします。
- 15) [デバイスの設定]タブをクリックします。
[デバイスの設定]タブが表示されたら、プリンターの構成を設定してください。